

こどもたちからのメッセージ

小屋瀬小学校には、森林愛護少年団や小屋瀬少年消防クラブがあります。森林愛護少年団では、森林の大切さを学んだり木を植えたりする活動を行っています。少年消防クラブでは、町の消防演習に参加したり、山火事防止ポスターを描いたりしています。去年、これまでの活動が認められ全国表彰を受けました。私たちは、このような活動を通して、すばらしい葛巻の自然を守っていきたくと思っています。

小屋瀬小学校 6年 佐藤 牧さん

葛巻町には豊かな森があります。だから、水も空気もおいしいです。川もきれいでいろいろな生き物がすんでいます。この豊かな自然があるから、都会にはない楽しみが葛巻にはあります。何年たっても何十年たっても、この豊かな森が変わらないでいて、自然がいっぱい残っていてほしいです。そして、豊かな森を育ててきた、葛巻の人たちの心のやさしさを、僕たちも受けついでいきたいと思います。

五日市小学校 6年 川下 和真くん

私たちが住んでいる葛巻町には、サクラソウやモリアオガエル、カワシンジュガイなどの希少な動植物がいます。私は、葛巻町がいつまでもこのような生き物が生きていける緑豊かで自然が美しいところであってほしいと思っています。そのため私たちが山に木を植えたり、進んで地域の清掃活動に取り組んだりしていこうと思います。そして、未来の葛巻も自然環境をみんなで作って、笑顔あふれる、元気で明るい町であってほしいと思います。

小屋瀬小学校 6年 遠藤 友里さん

吉ヶ沢小学校では、毎年6月に「くずまき高原牧場まつり」に参加し、地域の方々の協力を得て、自分たちで作った作品を販売しています。「交流」を大きな目標とし、積極的にお客さんに話しかけ、自分たちの活動や葛巻のことを紹介しています。常に笑顔を忘れず活動することで、自分も周りにいる人たちも幸せな気持ちになれるこの活動は、葛巻町だから体験できることだと感謝しています。

吉ヶ沢小学校 5年 上家 萌香さん

「世界一やさしい葛巻町になってほしい」これが私の願いです。今、クリーンエネルギーの町として、風の力やバイオマスを利用し、環境に配慮した取り組みが行われていますが、恵まれた森林資源の活用と併せて、CO₂削減に大きく貢献する、地球にやさしい町になってほしいです。また、葛巻町は、「風と恋の俳句コンテスト」にみんなが取り組んでいる俳句の町です。自然にやさしく、人にやさしい葛巻町として、世界中の人たちがあこがれる、そんな町になってほしいです。

江刈小学校 6年 角地 真桜さん

僕の毎朝の楽しみの一つは、美しい四季の変化を感じながら登校することです。この豊かな自然、森林資源を守り続けていくために、葛巻町では毎年植樹祭を行っています。僕も毎年参加し、山に木を植えたり、登下校途中にゴミ拾いをしたりして、自然のためにできることを探し、実行しています。

最近、森林資源を活用し、守り続けていくことが見直されていますが、葛巻町が日本の中心となり、この自然の素晴らしさを多くの人たちに伝えていく町になってほしいです。吉ヶ沢小学校 6年 瀧渡 巧くん

葛巻小学校では、全校で省エネ活動に取り組んでいます。6月の第1回省エネ集会では、環境委員会が省エネプランを考え全校に発表確認してから、声をかけ合って電気や水道などの無駄を無くすようにしています。

葛巻町には全国から注目されている、風力発電などのクリーンエネルギーの施設がたくさんあり、町全体で取り組んでいるので、私たちも、もっと省エネができるようにがんばっていくつもりです。葛巻小学校 6年 抱石 翔太くん

五日市小学校では、毎年地域の方々と交流を深めています。5月頃から地域の方に教えていただきながら、大豆や雑穀を育てます。そして、11月に行われる「ふるさと交流会」では、育てた作物を使って一緒に料理したり、食べたりして楽しい時間を過ごします。葛巻のきれいな土と空気で育った食べ物は、ひと味もふた味も違います。これからも、地域の方との交流を大切にしたいと思っています。

五日市小学校 6年 村中 杏莉さん

江刈小学校には、100年以上の歴史がある学校林があり、今まで私たちにたくさんの恩恵を与えてくれました。毎年6月には家族や森林組合の方々のお手伝いをいただき、枝打ち作業をしています。また、秋には学校林まで10km歩く全校遠足を行います。学校林の散策も大きな楽しみの一つです。葛巻の自然を守る役目もしている江刈小学校の学校林を、これからも大切にしたいと思っています。

江刈小学校 5年 澤 望怜さん

私たちが住んでいる葛巻町は、今や全国から注目される町になり、とても誇らしく感じています。そして、「ミルクとワインとクリーンエネルギーのまち くずまき」を作ってこられたたくさんの方々に、心から感謝しています。私たちが大人になったとき、この葛巻町が、もっとすてきな、もっとすばらしい町になっていくように、夢と希望を持って後に続いていきたいと思います。

葛巻町合併55周年、おめでとうございます。葛巻小学校 6年 與羽 りなさん



合併55周年記念式典

先人に感謝し

新たな出発

葛巻町合併55周年と第三セクターの(社)葛巻町畜産開発公社創立35周年、葛巻高原食品加工(株)創立25周年を祝い、7月15日、町社会体育館で合同の記念式典を開催しました。町と第三セクターの発展に尽くされた方々の表彰を行い、節目の年にさらなる発展を誓いました。

式典は、町関係者や近隣市町村長らなど約450人が出席して盛大に行われました。

鈴木重男町長は「この意義ある年の記念式典を新たな出発(たびだち)の第一歩として、町民一人一人がこの町に住んで良かったと実感できる町づくりの実現に向けて、さらなる発展を期し力強くスタートして参ります」と式辞を述べました。

55周年を記念し、これまで町勢発展にご尽力された方々を表彰しました。

小学生10人の明るく力強いメッセージと、葛巻小児童による合唱で幕を開け、エンディングでは、コールアローによる合唱、舞スマイルダンス、葛巻高校生徒による葛巻神楽が式典に華を添えました。

受賞された方々 (敬称略)	特別町勢功労	行政	民間	代表取締役社長	感謝状	表彰	町議会議員	農業委員会委員	教育文化	選挙管理委員会委員	行政連絡員	自治会長	消防	統計調査員	民生	産業	保健衛生	交通	防犯	その他	公務功労	公益功労
遠藤 哲夫	藤村 次	遠藤 哲夫	西谷 次	西村 専次	伊藤 清五郎	大野 昭郎	久保 勝五郎	山崎 美廣	柴田 志榮	近藤 好郎	上野 操	山崎 操	松葉 弘	田中 克徳	佐藤 良	佐藤 史	鈴木 志	藤村 一隆	高橋 慎一	波島 秀博	高橋 卓	山形 恒哉